

# 作物1-1. 稲: 苗防除剤

殺菌剤コード	殺虫剤コード	成分名	商品名	いもち病	ごま葉枯病	ぼか苗病	もみ枯細菌病	褐変病	苗立枯細菌病	苗立枯細菌病(トリコデルマ菌)	苗立枯細菌病(ピシウム菌)	苗立枯細菌病(リゾグリア菌)	苗立枯細菌病(トニア菌)	苗立枯細菌病(白絹病)	苗立枯細菌病(アブラ病)	苗立枯細菌病(カブア病)	苗立枯細菌病(イネンガレンセンチュウ)	WCS用稲に使用可	高密度は種に対応	備考
--------	--------	-----	-----	------	-------	------	--------	-----	--------	-----------------	---------------	----------------	--------------	-------------	--------------	--------------	---------------------	-----------	----------	----

## 1. 種子処理(浸漬、粉衣、塗抹等)

BM02	トリコデルマ・アロピリデ	エコホープDJ																		○	—
	タロマイセスフラバス	タフブロック																		○	健全な種もみを使用する。 ・TPN剤(ダコレートなど)、ベノミル剤(ベンレートなど)による土壌消毒は実施しない。
不明	パチルス・シンブレクス	モミホープ水和剤																		○	—
	醸造酢	エコフィット																		○	—
313	オキシリニック酸・プロクロラス	スポルタックスターナSE																		○	スターナ剤耐性イモもみ枯細菌病の発生が確認されており、過去防除効果が劣った場合は他剤に変更する。
3M01	イコナゾール・銅	テクリードCフロアブル																		○	—
M031	チウラム・ベノミル	ベンレートT水和剤20																		○	—
	1B MEP	スミチオン乳剤																		○	—

## 2. 培土処理(灌注等)

BM02	タロマイセスフラバス	タフブロック																		○	クリーンな培土を使用する。 ・TPN剤(ダコレートなど)、ベノミル剤(ベンレートなど)による土壌消毒は実施しない。
1	ベノミル	ベンレート水和剤																		○	—
16.1	トリシクラーゾール	ビームゾル(劇)																			—
U17	ピカルブトラゾクス	ナエファイン粉剤																		○	育苗箱土壌に均一に混和する。
U17	ピカルブトラゾクス	ナエファインフロアブル																		○	—
U18	バリダマイシン	バリダシン液剤5																			—
32	ヒドロキシイソキサゾール	タチガレン液剤																		○	施用量が多すぎた場合、初期生育が抑制されることがある。
M05	TPN	ダコニール1000																		○	—
324	ヒドロキシイソキサゾール・メタラキシルM	タチガレーースM液剤																		○	—
P03	-	オキサゾスルフィル・イソチアニル	稲名人箱粒剤																	○	—
P037	-	オキサゾスルフィル・イソチアニル・インピルフルキサム	稲大将箱粒剤																	○	—

### 【種子処理剤の魚毒、薬害に対する注意】

①魚介類に影響を及ぼすおそれがあるので、残液や廃液を河川、湖沼、ため池及びこれらに流入するおそれのある場所には絶対捨てない。

②軽度の生育遅延を認めることがあるが、その後回復するので通常の管理を維持する。

③廃液は適正に処理する(廃液処理剤にはイレートキット等がある)。

※イレートキットで処理可能な薬剤: エコホープ+スミチオン乳剤、エコホープドライ+スミチオン乳剤、エコホープDJ+スミチオン乳剤、スポルタックスターナSE、スミチオン乳剤、テクリードCフロアブル、テクリードCフロアブル+スミチオン乳剤、トリフミンスターナSE、トリフミン乳剤、バタンSG水和剤、ヘルシードTフロアブル、ヘルシード水和剤、ヘルシードスターナフロアブル、ヘルシード乳剤、ベンレートT水和剤20、ホーマイ水和剤、モミガードC D F、モミガードC水和剤、タフブロック

